

職員オススメ本 8月



「天国からの宅配便 あの人からの贈り物」 終 サナカ／著 双葉社

転売人の及川基樹のもとにある日、ご依頼人の遺品を、しかるべき方のところへお渡しするという天国宅配便の七星がやってくる。荷物は、以前カメラ転売に手を出し、オークションサイトで取引した尾崎一義からであった。手紙とレアもののライカと古ぼけたアルバムが中に入っており、手紙には、尾崎の息子にカメラを譲ろうと思っていたが十年、連絡が取れない旨が書かれていた。ビジネスチャンス到来と思った及川は、ライカを転売し相場が上がりきるまで、尾崎の息子捜しをしてみることにするのであった。

本書は、生前に託された荷物を依頼人に遺品配送を行っている「天国宅配便」が舞台の4つの連作短編小説です。贈り物に預けた人の想いも届ける心温まる物語で、本書の前に「天国からの宅配便」も刊行されており、こちらもオススメです。



「とことん楽しむサウナの世界」 松永 武／著 日本文芸社

近年、サウナがブームになっていますが、「サウナとはこうあるべきだ」という固定観念が醸成されつつある風潮が少し気になると著者はいいます。

サウナの楽しみ方も入り方もいろいろあり、本書では、「サウナを楽しむ10のメソッド」や「サウナの7つの効果」など、サウナを楽しむための方法やサウナのディープな世界が沢山紹介されています。その他にも、サウナの種類や入り方も細かく載っています。

今まで自己流で入っていた方も、本書を読んで自分にあったサウナの入り方を知り、心身を「整えて」みませんか。



「ほどなく、お別れです」 長月 天音／著 小学館

葬儀場『板東会館』でホールスタッフのアルバイトをしている大学生・清水美空。父の高校の同級生が板東会館の社長をしていたことがきっかけで始めたバイトだったが、今では居心地の良い場所へと変わっていく。

就活の休職期間を経て半年ぶりにバイトを再開すると、訳ありの葬儀ばかりを請け負う漆原の担当を手伝うことになり…。

【葬儀場】を舞台にしていますが、読後に心が温まる物語です。本作は続編2冊刊行されています。こちらもどうぞご覧下さい。